

2009 子ども達を支援する会 休日支援事業

第4回支援事業
川遊びをしよう！
 期 日 平成21年8月29日（土）
 活動場所 川尻川河口付近
 参加者 児童 18名
 保護者 6名
 支援する会 10名

平成21年度の活動の様子をお知らせします。



第4回支援事業は、「川遊びをしよう！」前日の雨で川の増水が心配されましたが、さほどでもなく、予定通り開催。日も照ってきて、温かな川遊び日和となりました。

今年も川尻川の河口付近で川遊びを行いました。大人と子ども合わせて30名以上の参加で、網を使って魚とりに挑戦です。

初めに、支援する会の会長さんから、川遊びの楽しみ方と安全に川遊びをするための注意事項が話されました。安全な活動範囲も示され、いよいよ、川に入ります。



深くなっているところがあるから、気を付けてね。



ヤッホー！

ほほー、みんな、がんばってるな。



こうやって足を使って魚を網に追い込むんだよ。



すご！

足を使うってこんな感じかな？ジャボジャボ



支援する会の達人に、足をつかった魚の追い込み方を教えてもらいました。そして、早速、魚とりに挑戦。はじめは服を汚さないように気をつけながら、おそるおそる・・・しかし・・・

二人で、一緒にやろう。



大物がゲットできるかも。



えっ、ホント！

やった！何か入ってる？

フナを捕まえました。



時間が経ち、慣れてくると、次第に大胆に活動するようになりました。あまり、がんばりすぎて、バランスを崩し転びそうになる子も続出。

小さな獲物でも網にかかったときの喜びは格別。その獲物をバケツに移し替え、満足気に眺めています。そして、また、次の獲物を求めて活動開始！

どうだ！何か入ってるかな？



あれ、逃げられたかな???



この草の中に、何かいそうな気がするぞ！



おにいちゃん、がんばって

ほら、たくさんつかまえたよ。

今、何か足にさわったよ！



おとうさん。お魚たくさんとれたね。



やったあ。またつかまえた。



すごい。達人になれるかも。

ちょっと待ってね



おかあさん、何かいる。

1時間半ほどで、子どもたちの入れ物には大量の獲物。ヤツメウナギ、ドジョウ、ゴリ、カジカ、ハヤ、フナ。そして、ミズカマキリとヤゴ、アメンボなどがとれました。

残念ながら、子どもたちには大物はつかまえられませんでした。支援する会の川遊びの達人が、30センチメートルほどあるヤマメを2匹つかまえてくれました。

みんながつかまえたものを紹介します。



来年もまた、川遊びに参加しま〜す。

川の中には、こんなにゴミが落ちていました。残念ですね。



こんなに大きいヤマメだよ。すごいでしょ！



今年も、支援する会の達人がつかまえてくれた大物のヤマメと一緒に写真撮影。二人とも上手につかまえていますね。そして、最後は、みんなで記念の集合写真。ハイ、ポーズ！

追伸・・・誰が捨てたのでしょうか。川底に空き缶や陶器のかけらが落ちていました。残念ですね。故郷の川を汚さないようにみんなで気をつけたいですね。